

6月

6月となり、梅雨の季節らしく雨が降る日が多くなってきました。湿度が高く、蒸し暑く感じられる日もあり、熱中症への配慮も必要な時期となってきました。そんな中、7年前に本校を卒業した2名が、5月末より教育実習生として来校しました。二人とも生徒との関わりを大切にしながら、精力的に実習に励んでいました。本校にさわやかな風を吹き込んでくれた三週間となりました。

6月9日（金）には、第1回学校運営協議会を開催しました。会長の鈴木基次様をはじめ、5名の運営委員の皆様方にご参加頂き、今年度の体制、現況報告、本校の目指す姿・目標等を提示し意見交換を行いました。委員の皆様方からは、学校運営方針の承認や支援のお言葉を頂きました。改めて学校長として「より良い学校づくりのため精進しなければならない」と再認識できる場となりました。

また、6月20日（火）には学校訪問を実施し、県からは紀南教育事務所三浦勝志指導主事様、町からは塩崎善彦教育長様をはじめ4名、計5名の方々にお越し頂きました。5限目には全クラスの公開授業、6限目には切通公晃教諭による3年1組の理科の研究授業を実施しました。本校では今年度、課題を的確に捉える力や思考力、表現力の育成に力を入れ研究を進めています。研究協議では、来訪者の皆様方から具体的で効果的なご助言を頂いたので、今後の授業実践に活かしていく所存です。

教育実習授業風景



学校運営協議会



学校訪問

